



写真: DOCK OF BAYSTARS YOKOSUKA

## . Y O K O S U K A C I T Y .

### 完成、ベイスターズ練習場! 変化する追浜のまちなみ

追浜は、横須賀市の中で北側に位置し、海・山・緑地の自然環境に恵まれたところ。駅前には商店街があり、昔からあるローカルなお店など昭和な風情を感じます。また、横須賀スタジアムの隣に「DOCK OF BAYSTARS YOKOSUKA」が建設され、横須賀市の中でもスポーツを核としたまちづくりの地域となっています。今回の景観ニュースでは、そんな追浜周辺の景観をテーマとして、取り上げます。

#### ● 追浜駅と駅前商店街

追浜駅は、昭和5年に現在の横須賀市内に私営鉄道が敷かれて営業が開始されました。湘南電気鉄道株式会社で当時、市内には9つの駅が作られ、その中の一つが「追浜駅」です。その後、「湘南電車」として親しまれた鉄道の開通によって、それまで非常に不便だった京浜地方と三浦半島との交通が便利になり、郊外住宅地の開発や貨物輸送などに、飛躍的な発展を遂げるようになりました。

当時の追浜駅の周辺は田んぼで、蓮の田も多くある静かでさびしいところだったそうです。駅名の「追浜」は村の東のはずれにあった浜の名でしたが、ここに大正5年、海軍航空隊が置かれて一躍脚光をあびて有名となったため、駅名として取り入れられました。そして昭和26年の町界町名整理で追浜本町、追浜町、追浜南町、追浜東町などの町名に生まれ変わるようになりました。そして令和2年3月、京浜急行電鉄の創立120周年記念事業として行われる4駅の駅名変更に伴い、追浜駅については「横須賀スタジアム」の名前が副駅名として表記されることとなりました。

追浜の商店街は昭和5年に形成されました。戦後は一時さびれた時期もあったようですが、朝鮮戦争が勃発すると米軍特需会社の工場が設けられ、商店街も息を吹き返しました。その後、日産自動車追浜工場が動き出すと、駅前も再び再開発されました。現在も追浜銀座通り商店街など多くの店舗があり、学生や買い物客にも親しまれています。

(鈴木(玲)委員)



追浜のまちなみ

#### ● ベイスターズ練習場(DOCK OF BAYSTARS YOKOSUKA)

そんな追浜駅から商店街を抜けて徒歩約15分、横須賀スタジアムがある追浜公園内に、横浜DeNAベイスターズの選手寮、屋内練習場、屋外練習場が2019年7月に完成しました。施設は選手やコーチ陣の意見も多く取り入れられていると聞いています。構想から4年、完成までに携わった多くの方は、選手達が横須賀で大きく育ち、1軍だけでなく世界へと通用する選手になって欲しいという夢と希望を抱いています。

屋内練習場は、外観はとてもカッコよくデザインされているだけでなく、採光や遮熱の面でも工夫がなされています。

グラウンドの形状は1軍のホームグラウンドの横浜スタジアムと同形状となっており、ピッチャーマウンドの高さや外野のフェンスの高さ、ファウルゾーンや外野の人工芝の長さまでこだわっています。ここで練習し育った選手が、景色は違えども練習時と同じ環境で試合に専念できる環境づくりがされているところも、造る側と利用する側が一丸となっていることが伺えて感動します。



ダグアウト棟正出入口

青レンガの色にもかなりこだわっています。色の統一は一体感やモチベーションアップにも繋がると言われており、まさにベイスターズカラーに包まれて生活を送りチームの為に汗を流すといった環境も素晴らしいと感じました。

市民やファンの方たちにとって嬉しいのは、遊歩道も整備されており、歩いてグラウンド横までいくと選手たちが練習している姿を近くで見学できるよう、ブルペン横にベンチも設置されています。

こうして全体を見ても、細部まで手を尽くされ、球団の為だけでなく、行政の為だけでなく、市民にもここち良い環境として整備されていることが感じられます。今後スポーツを通じたまちづくりの一つとして、また横須賀の新たな景観の一つとして根付いて欲しいと願います。



屋内練習場



見学スペース

(中本委員)

● 海と地球の研究所 JAMSTEC

気候変動のニュースなどで目にすることも多い、「海洋研究開発機構（JAMSTEC ジャムステック）」...



JAMSTEC (海洋研究開発機構)

見学会の内容は時期により異なるようですが、今回は深海の水圧を実感できる高圧実験や海底資源を調査する深海巡行探査機「うらしま」を見学...



しんかい6500(レプリカ)

● 夏島遺跡

JAMSTEC の周辺を歩いてみました。夏島町はただの埋め立て地ではありません。元々は横須賀港に浮かぶ島であり周囲が埋め立てられ陸続きになったのは大正 17 年のこと。



夏島貝塚の説明看板



明治憲法草案起草地

日本で最も古い縄文時代早期の貝塚とされる夏島貝塚や『明治憲法草案起草地』などの史跡、戦時中の近代遺跡等がまつた歴史ある土地なのです。

ちなみに JAMSTEC に隣接する樹木の茂った小高い丘が元祖夏島。元祖夏島を囲むように整備された工業地帯を歩くと、単なる埋立地ではない夏島地区の歴史と不思議な景観を実感できます。



元祖夏島周辺

(鈴木(奈)委員)

● 東京湾第三海堡遺構



東京湾第三海堡遺構

東京湾第三海堡は、元々首都東京を防護するため東京湾口に設けられた砲台を設置するための人口島でした。明治 25 年の着工以来、30 年間に及ぶ難工事の末、大正 10 年に竣工しましたが、わずかに 2 年後の関東大震災によって多くが崩壊し、海中に没しました。

関東大震災で大破した第三海堡は浦賀水道航路に接しているため、付近の水域では海難事故が多発するようになり、航路の安全性を確保するため、撤去することになり、撤去工事は平成 12 年から平成 19 年に亘って実施されました。

当初、撤去構造物のうち、大兵舎と呼ばれる構造物はうみかぜ公園に移設され、探照灯、砲台砲庫庫、地下通路、観測所と呼ばれる 4 つの構造物が追浜展示施設(民有地)に保存・展示されていました。その後、展示施設の維持が難しくなったということで、夏島都市緑地内に移設され、保存・公開されることとなりました。

夏島都市緑地の周辺には、貝山緑地、貝山地下壕、夏島貝塚、明治憲法起草地の碑などの歴史遺産、産業施設やアイクル、海洋研究開発機構等が存在することから、第三海堡構造物もこうした地域資産と連携し、活用をはかることが求められています。

第三海堡遺構は横須賀市の日本遺産構成文化財となっており、私たちよこすか都市景観協議会が平成 30 年度に行った第 2 回すかまち景観デザイン賞でも、協議会賞を受賞しています。

(加藤委員)

追浜地区の祭り

Festival

夏には、30 年以上前から続いている追浜駅前の銀座通り商店街が歩行者天国になってのお祭りがあります。たくさんの方が集まるこのお祭りには、リオのカーニバルパレード、民謡輪踊り、お神輿・山車の流し、おっぱまソーラン、沖縄エイサー、大道芸など朝から 1 日楽しむことができます。

他にも 10 月に「Y・フェスタ追浜」が開催されました。午前中からお昼にかけては駅前で「追浜ハロウィン」、お昼から夕方は海側の日産総合グラウンドで「秋まつり in 日産」と楽しいイベントがたくさんあります。

今年は台風のため残念ながら中止となりましたが、夜には「追浜海の花火大会」があります。約 2,500 発の花火が追浜の海から夜空を彩り、横須賀市の大規模リサイクル施設「アイクル」周辺で観覧することができます。

個性のある都市的な景観の海辺の環境をもつ追浜のイベントに参加されてみてはいかがでしょうか？



Y・フェスタ追浜(追浜ハロウィン)

(鈴木(玲)委員)

長浦地区

Nagaura area

● 長浦港の歴史と工場夜景

今回のテーマである追浜周辺から少し距離は離れますが、同じ横須賀の北側である田浦・長浦地区は工場や倉庫、自衛隊施設などの多いエリアとなっています。その中にある長浦港からは湾を取り囲み追浜方面まで続く工場風景が、夜に訪れると煌びやかな工場夜景として楽しめます。

長浦港は、明治から太平洋戦争終戦(昭和 20 年)まで軍港として使用されてきました。終戦当初は横須賀本港とともにアメリカ進駐軍に接収されていましたが、昭和 21 年 4 月、この地区の接収が一部解除されるに及んで商港へ転換。戦災によって各港が被害を受け、臨港倉庫の不足の中、国は膨大な元海軍倉庫を持つ長浦港の存在を高く評価しました。こうして、穀物のほか塩・肥料を含む「緊急食糧受入港」として使用され、日本の食糧危機の打開に大きな役割を果たしました。

その後、民間会社によって輸出入の仕事がはじめられた長浦港は、いち早く南洋捕鯨基地となり、昭和 23 年に外国貿易港として指定されました。そして、昭和 26 年には大型船の接岸が可能な岸壁が建設され、大型埠頭が昭和 41 年に完成しました。後に捕鯨の禁止に伴い、自動車輸出に力を入れるようになっていきました。

現在の長浦港は米などの輸入と砂利、砂、石材などの作業船の基地となっていて、一部は海上自衛隊に使用されています。

筆者も車の運転免許を取得したての時はドライブで長浦港の夜景を見に行きました。

(岩崎委員)



長浦港(昼)



長浦港(夜)



令和元年度よこすか都市景観協議会会員

(順不同)

- 正会員 《9 団体》(一社)神奈川県建築士会横須賀支部/(一社)神奈川県建築士事務所協会横須賀支部/ミーズ設計連合協同組合/(公社)神奈川県宅建物取引業協会横須賀三浦支部/(公社)全日本不動産協会神奈川県本部横須賀支部/横須賀建設業関連団体協議会【(一社)横須賀建設業協会/横須賀建工同志会協同組合/(一社)横須賀三浦建設協会/横須賀電気工事協同組合/横須賀管工事協同組合/横須賀緑化造園協同組合/横須賀三浦塗装工業協同組合/横須賀内装事業協同組合/測新会/横須賀商工会議所/(公社)横須賀青年会議所/横須賀市オプゾーバー会員 《3 団体》神奈川県横須賀土木事務所/東京ガス横浜支店/東京電力パワーグリッド樹原沢支社